

レファレンス だより

2009年10月号
No. 83

福岡市総合図書館
図書利用課 相談係
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

■レファレンス受付件数（2009年7月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
163	2,237	688	568	419
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
651	175	640	1,409	6,950

（開館日 26日 一日平均 267件）



今月のレファレンス徹底解説！

Q：豊臣秀吉が、博多商人・神屋宗湛を招いた茶会で出した食事の献立を知りたい。

■秀吉の茶会について調査。また、そのうち宗湛を招いたものがどのくらいあるのかを確認。

『淡交 1986年8月号』（淡交社）閉架書庫

秀吉の生涯における茶道とのつながりについて「秀吉と茶」という鼎談が掲載されており、主要な秀吉の茶会が簡潔に説明されている。

『秀吉の智略「北野大茶湯」大検証』（竹内 順一／著 矢野 環／著 淡交社 2009年）2階 B19 791.7 天正 15（1587）年 10月 1日に秀吉が行った北野大茶湯について書かれてある。この茶会には宗湛も招かれているが、茶会の期日に間に合っておらず、またこの茶会の食事の記述はない。

ただし、巻末に天正期を中心とした秀吉の事跡や茶会についての年表があり、同 1月 3日に大阪城で宗湛を招いた大茶会や、6月に行われた箱崎での茶会の記述がある。

■神屋宗湛側からの情報を探す。

『神屋宗湛 西日本人物誌』（武野 要子／著 西日本新聞社 1998年）2階 K1 K289/カ

大阪城の茶会についての記述があり、宗湛が秀吉から特に声をかけられて食事をしたことがわかる（献立は不明）。この他、箱崎での茶会や、宗湛が秀吉を招いた茶会の記述があるが、食事の詳細は書かれていない。

『茶道古典全集 第6巻』（千 宗室／編纂代表 淡交社 1977年）2階 B19 791/チ

「宗湛日記」本文と解題が収録。ただし茶会の献立は「宗湛日記献立」として別の資料にまとめられており、この中には出てこない。「宗湛日記献立」は活字資料としては出版されておらず、郷土資料室に影印本が所蔵されている。

所蔵している同資料は、影印本で解読が困難！

活字で情報が見つからないか、範囲を広げて調査を続行

■懐石料理からの情報を探す。

『茶道 全集巻の7 懐石篇』（創元社／編集 創元社 1977年）2階 B19 791.08/チ

「古今献立集」の中に「関白秀吉大阪城内茶会」があり、1月3日の茶会で出された献立がわかる。

■郷土関係の雑誌記事を検索してみる。

「福岡県立図書館」>「郷土資料室」>「データベース」>「郷土関係雑誌記事索引」

<http://www.lib.pref.fukuoka.jp/>

福岡県立図書館ホームページ内にある郷土資料室のページでは、福岡に関する人物や雑誌記事のデータベースが無料で利用できる。「宗湛」で検索すると、以下の雑誌情報がヒットする。

『西日本文化 2002年8月号』（西日本文化協会）2階 K37

「宗湛に学ぶ食文化」として天正 15年 6月 25日の箱崎での茶会を参考に、献立を復元した記事が写真と共に掲載されている。ただしこの茶会は、宗湛が秀吉を招いたもの。



その他にもこんな質問がありました

Q：ハングル成立以前の朝鮮の元号（年号）と、対応する西暦を知りたい。

■ハングルについての概要確認

『世界大百科事典 23 改訂版 ハマ-ヒニ』（平凡社 2005年）2階 C1 R031/ㄱ

ハングルについて確認。李朝第4代世宗の時代に創案され（1443年）、〈訓民正音〉の名で公布された（1446年）ことがわかる。

■朝鮮の元号に関する資料

『朝鮮からみた華夷思想』（山内 弘一／著 山川出版社 2003年）1階ポ70 129.1/ㄱ

朝鮮と年号という章で朝鮮における年号の使用が古代から通史的に追われている。『三国史記』による新羅の年号記年の一覧表（536～649年）などが掲載されている。

『韓国・朝鮮を知るための55章 新版』（井上 秀雄／著 鄭 早苗／著 明石書店 1993年）閉架書庫 221/ㄱ
「曆」の章で、新羅の年号について記述がある。法興王の時代（536年）に年号が始まり、649年まで独自の年号を使用していたが、唐にとがめられて以降唐の年号「永徽」を取り入れ、1896年の「建陽」年号まで、基本的に中国の年号を使用していたことが説明されている。

『元号はやわかり 東亞歴代建元考』（松橋 達良／編著 砂書房 1994年）2階 B13 222.00/ㄱ

朝鮮王朝元号一覧、中国正統王朝元号一覧あり。一覧に対応する西暦も記載されている。

Q：鯉節（かつおぶし）の作り方と、その産地で有名な枕崎についての資料はないか。

■鯉節の作り方

『手作りかつお節図絵』（大海 淳／著 雄鷄社 1991年）閉架書庫 667/ㄱ

家庭で鯉節を作る方法がイラストで説明されている。

『かつお節』（和田 俊／著 幸書房 1999年）2階 E12 667.2/ㄱ

『塩辛・くさや・かつお節』（藤井 建夫／著 恒星社厚生閣 1992年）閉架書庫 667.6/ㄱ

工場での鯉節の生産過程を解説。

『鯉節考』（山本 高一／著 筑摩書房 1987年）閉架書庫 667/ㄱ

鯉節の製法の変遷について説明されている。

■枕崎について

『人づくり風土記 46』（会田 雄次・大石慎三郎／監修 農山漁村文化協会 1999年）2階 B11 210.5/ㄱ

枕崎市の江戸時代から続く鯉漁業や、鯉節産業の発展について記述がある。

『かがくのとも 1990年9月号』（坪井郁美／文 二俣英五郎／絵 福音館書店 1990年）閉架書庫
「かつおぶしのまち」という作品が収録されており、枕崎市にあると思われるかつおぶし工場の様子が、文章とイラストで描かれている。

Q：京都妙心寺と太宰府観世音寺の鐘の写真が見たい。同じ型から作られたと聞いたので確認したい。

■鐘関連

『梵鐘』（坪井良平／著 学生社 1976年）閉架書庫 756/ㄱ

妙心寺鐘と観世音寺鐘の白黒写真を収録。在銘の最古の鐘が文武天皇2年にあたる戊戌（つちのえいぬ）の年（689）に鑄成された京都府妙心寺鐘であり、この鐘と同じ原型から鑄成された鐘が福岡県観世音寺にあると記されている。それぞれの鐘の類似点なども解説されている。

『梵鐘と古文化 新訂』（坪井良平／著 ビジネス教育出版社 1993年）2階 B18 756.4/ㄱ

妙心寺鐘竜頭部分の図を収録。妙心寺鐘と観世音寺鐘についてそれぞれ詳しく解説しており、2つが全く同じ寸法であることが説明されている。写真は収録されていない。

Q：蘇我氏系図の中にある「乳娘」と「大薙娘」の読みを知りたい。

■人名事典

『人物レファレンス事典 古代・中世・近世編 せへわ』

(日外アソシエーツ編集部／編 日外アソシエーツ 1996年) 2階 C1 R281.03/ジ/ジソメイ3

“乳娘”の項目に「ちのいらつめ」と記述がある。

『歴史人名よみかた辞典』(日外アソシエーツ株式会社／編集 日外アソシエーツ 1989年)

2階 C1 R281.03/レ/ジソメイ7

“大薙娘”の項目に「おおぬのいらつめ」と記述がある。

■日本史事典

『日本史広辞典』(日本史広辞典編集委員会／編 山川出版社 1997年) 2階 C10 R210.03/ニ

“蘇我氏略系図”を確認。「乳娘」は「石川麻呂」の子、「大薙娘」は「赤兄」の子と判る。“蘇我赤兄”の解説で、“大薙娘”に「おおぬのいらつめ」とルビがあり。

■百科事典

『日本大百科全書 14 そ-たろ』(小学館 1994年) 2階 C1 R031/ニ

“蘇我氏”の項に“蘇我氏/略系図”が掲載されており、人名にすべてルビがふってある。それぞれ「おおぬのいらつめ」「ちのいらつめ」とあり。

Q：就学免除者・就学猶予者の人数を知りたい。

■統計資料

『日本統計年鑑 第57回(2008)』(総務省統計研修所／編集 日本統計協会 2007年) 2階 C16 R351/ニ

「義務教育の就学・不就学者数」の統計表が収録されている。昭和45年～平成17年までの5年ごとの調査結果に加え、平成16～18年の人数が表示。不就学者数を「就学免除者数」「就学猶予者数」「1年以上居所不明者数」の3項目に分け、それぞれ6～11歳・12～14歳の人数調査を表にしている。

『学校基本調査報告書 平成20年度 初等中等教育機関 専修学校・各種学校編』

(生涯学習政策局調査企画課／編 日経印刷 2008年) 2階 C16 R370.59/ガ

「不就学学齢児童生徒調査」として、上記統計の3項目に加え、「学齢児童生徒死亡者数(平成19年度間)」をそれぞれ合計と男女別に分けた人数が掲載されている。また、「就学免除者数」「就学猶予者数」に関しては理由ごとに人数を表示。都道府県別の人数が表示された統計表も収録されている。

■インターネット

「文部科学省」>「白書・統計・出版物」>「統計情報」>「学校基本調査」>「平成21年度(速報)」>「統計表一覧(初等中等教育機関・専修学校・各種学校)」>「不就学学齢児童生徒数及び学齢児童生徒死亡者数等[不就学学齢児童生徒調査]」【<http://www.mext.go.jp/>】

上記統計の速報値がエクセル形式でアップされている。

Q：釈迦の十大弟子について書かれてある資料はあるか。

■仏教辞典

『総合仏教大辞典 上 あへし』(総合仏教大辞典編集委員会／編 法蔵館 1987年) 2階 C9 R180.33/ヨ

“十大弟子”の項目に10人の名前がサンスクリット語と漢字表記で記載されている。

『仏教人物辞典』(大法輪閣 1982年) 2階 C9 R182.8/フ

“お経に出てくる人物辞典”の篇に十大弟子の項目がある。各人の簡単な解説あり。

■釈迦関連

『釈迦と十大弟子』(西村公朝／著 新潮社 2004年) 1階ポ70 182.8/ニ

十大弟子の像や画のカラー写真が多数収録あり。

『釈尊と十大弟子』(ひろさちや／著 徳間書店 1990年) 閉架書庫 B181/ヒ

“釈尊の十大弟子”の章で、10人の足跡について書かれている。

■仏像関連

『仏像入門』(ガルーダ／編 創元社 1991年) 閉架書庫 718/フ

釈迦の十大弟子について。

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月の一冊！

『朝鮮を知る事典 新訂増補』

(伊藤 亜人／監修 大村 益夫／監修 平凡社 2000年) 2階 C11 R221/㊦

朝鮮について知りたい時、役に立つのがこの『朝鮮を知る事典』です。生活、風俗習慣、歴史、文化など様々な分野について網羅されており、総項目 1300 点、図版 200 点の情報が収録されています。項目は五十音順に収録されており、見出しにない言葉でも索引から調べることができます。巻末には朝鮮史略年表や朝鮮（大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国）の概要、1999 年 12 月 1 日現在の人口統計、朝鮮に関する文献・関連サイト案内、ハングル表などが収録されています。特定の国や地域について知りたいときに便利なこのシリーズは、『東南アジアを知る事典』『アメリカを知る事典』なども出版されており、同じく 2 階 C11 に置かれています。

使ってみました！⇒ “ハングル” を調べる！

■直接その項目をひく・・・“ハングル”の項目には、構成、歴史について紹介されている。ハングルの表もあり、文字や発音がわかる。また、項目の最後には“→朝鮮語”との記述がある。“朝鮮語”の項目を見ると、さらに文法、語彙、言語政策などについても記述がある。

■索引を使う・・・巻末の索引より 上記の“ハングル”の項目の他に、“文学”など関連する項目がいくつか紹介されている。



図書館活用術 ～ データベースについて ～

総合図書館には、図書や雑誌などの紙媒体資料だけでなく、各種データベースや CD-ROM もあります。平成 21 年 9 月現在で 6 種類のオンラインデータベースと 12 タイトルの CD-ROM・DVD-ROM を提供しています。

新聞記事を探したいけどいつの新聞に載っているかわからない、特定分野の企業を横断的に調べたい、図書や雑誌だけでは探すことができない情報についてはぜひこちらをご利用ください。

<オンラインデータベース>

JRS 経営情報サービス
朝日新聞記事データベース（閩蔵Ⅱ）
官報情報検索サービス
西日本新聞記事データベース（パピルス）
マガジン・プラス（雑誌論文記事情報）
判例大系・法律判例文献情報（D-1Law）

<CD-ROM・DVD-ROM>

日本経済新聞 1990 年～2008 年
朝日新聞号外 1879 年～1998 年
朝日新聞戦前紙面データベース
1926 年 12 月～1945 年 12 月
明治・大正の読売新聞
大宅壮一文庫雑誌記事索引 1988 年～2008 年
TSR 企業情報ファイル 2009 年版
判例大系 全法編 2008 年版
ジュリスト 創刊号～1200 号
別冊ジュリスト 判例百選
旬刊金融法務事情 創刊号～1678 号
新編国歌大観

ご利用の際は、総合図書館 2 階
レファレンスカウンター1 まで
お越しください。
印刷は 1 枚 10 円です。



読書の秋

暑い夏も終わり、過ごしやすい季節になりました。10 月 27 日から 11 月 9 日は読書週間です。読もうと置いていてなかなか読めなかった本や新しいジャンルの本を、秋の夜長に挑戦してみたいかがでしょうか。